

平成 20 年 度 第 5 回 定 例 会

八王子市教育委員会会議録

日 時 平成 2 0 年 6 月 4 日 (水) 午後 2 時
場 所 八王子市役所 8 階 8 0 1 会議室

第5回定例会議事日程

1 日 時 平成20年6月4日(水)午後2時

2 場 所 八王子市役所 8階 801会議室

3 会議に付すべき事件

第1 第5号議案 平成21年生存者(春・秋)叙勲の候補者の推薦について

第2 第6号議案 特別支援学級の設置について

その他報告

八王子市教育委員会

出席委員(5名)

委 員 長	(1番)	小田原 榮
委 員	(2番)	細野 助博
委 員	(3番)	川上 克美
委 員	(4番)	水崎 知代
委 員	(5番)	石川 和昭

教育委員会事務局

教 育 長 (再 掲)	石川 和昭
学 校 教 育 部 長	石垣 繁雄
学 校 教 育 部 参 事 兼 指 導 室 長 事 務 取 扱 (教職員人事・指導担当)	由井 良昌
教 育 総 務 課 長	天野 高延
学 校 教 育 部 主 幹 (企 画 調 整 担 当)	穂坂 敏明
施 設 整 備 課 長	萩生田 孝
学 事 課 長	野村 みゆき

学校教育部主幹 (中学校給食担当)	小松正照
学校教育部主幹 (学区等調整担当兼 特別支援教育・指導事務担当)	海野千細
指導室統括指導主事	宇都宮 聡
指導室前任指導主事	山下久也
生涯学習スポーツ部長	菊谷文男
生涯学習スポーツ部参事 (八王子市図書館長)	板倉 仁
生涯学習総務課長	桑原次夫
スポーツ振興課長	遠藤辰雄
学習支援課長	牧野晴信
文化財課長	渡辺徳康
生涯学習スポーツ部主幹 (スポーツ施設担当)	若林育男
指導室主査	古川洋一郎

事務局職員出席者

教育総務課主査	後藤浩之
教育総務課主任	佐藤秀靖
教育総務課主任	内田美砂

【午後2時00分開会】

小田原委員長 これより平成20年度第5回定例会を開会いたします。

日程に入ります前に、本日の会議録署名員の指名をいたします。

本日の会議録署名員は 3番 川上剋美委員 を指名いたします。では、よろしくお願いいたします。

なお、議事日程中、第5号議案につきましては、議案の性質上、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条第6項及び第7項の規定により、非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

小田原委員長 異議ないものと認めます。

それでは、日程に従いまして進行いたします。

小田原委員長 日程第2、第6号議案 特別支援学級の設置についてを議題に供します。

本案について、指導室から説明願います。

海野学校教育部主幹 それでは、第6号議案についてご説明いたします。平成21年度に中学校2校に特別支援学級を設置いたします。設置する学校は八王子市立第二中学校。こちらには情緒障害学級の通級学級を1学級、それから八王子市立梶田中学校に知的障害学級固定制を1学級設置します。

開設日は平成21年4月1日ということです。

設置理由ですけれども、第二中学校につきましては、現在、発達障害のある生徒等を対象とする中学校の情緒障害学級は、旧市街の第三中学校、それから市西部の浅川中学校、そしてニュータウン地域の南大沢中学校の3校であります。

今後、特別支援教育の本格実施に伴う市全体のバランスを考慮しますと、当面、北部地域に情緒障害学級を設置する必要があると考えて設置することにいたしました。

梶田中につきましては、市南部を東西に走る北野街道沿いに知的障害学級固定制が設置されている中学校は、現在、打越中学校のみでございます。現在23名の生徒が在籍しております。

梶田中学校に知的障害学級を設置することによりまして、梶田中自校通学区域周辺の生徒を受け入れること、さらに打越中学校の生徒数の緩和を図ることが考えられます。

また、当該区域の横山第一小学校は、今年度に知的障害学級を開級したところでござい

ます。その通学区域と重なっておりまして、今後、対象生徒数の増加が見込まれております。

この後の予定ですけれども、夏季休業期間中に工事を予定しております。1学期中に設計及び契約等を済ませる予定でございます。

予算につきましては、1校当たり710万円を予定しております。

説明は以上です。

小田原委員長 指導室の説明は終わりました。

本案について御質疑ございませんか。いかがですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

小田原委員長 特にないようでございますので、それでは御意見含めて何かございませんか。

水崎委員 毎年4校ずつ設置の予定というように計画をされていると思うんですけれども、来年度もそんな感じでいく予定なんですか。来年度というか、次回というんですか。

海野学校教育部主幹 次回、来年度ですけれども、小学校につきましても現在、調整中でして、やはり関連資料の方を見ていただきますと、特別支援学級をご希望される方が非常に増えておりますので、小学校についてもあわせて設置をしていきたいと考えております。

小田原委員長 そのほかいかがでしょうか。特にございませんか。

細野委員 1校当たり710万円という金額をおっしゃいましたが、これはどういうところに用途があるんですか。どういう用途、使い道がどういうところにあるんですか。

海野学校教育部主幹 内訳、はい。工事請負費が650万円、それから備品購入費が55万円、それから電話配線修繕費として5万円を予定しております。

細野委員 人件費というのが、カウンセラーとかいろいろいますでしょう。そのあたりのことは、こういう新しいものをつくるときに、今までどおりの従来の人間で回すということなんですか。

海野学校教育部主幹 特別支援学級につきましては、とりあえず、教室を整備するということがひとつありまして、そのための費用として予算を上げております。

それで、スクールカウンセラーにつきましては、現在、すべての中学校に配置されておりますので、そのスクールカウンセラーがあわせて特別支援学級についても教員の相談に乗ったり、子供の状態を見たりするというふうな考え方であります。

細野委員 それは、その人員で過不足ないと考えていいわけですね。

海野学校教育部主幹 はい、現在のところそんなふうを考えております。

細野委員 はい。

小田原委員長 その仕組みを言えばおわかりいただけるのではないですか。教室1学級が、新たに学校にできるわけだから、教室をつくるだけで、担任とか、専門的な障害学級の担当の先生を新たに採用しなくてもいいんですかという、そういう心配があるからお尋ねしているわけだから、そうしなくても大丈夫ですよと、教室だけ準備すれば大丈夫ですという、そういう話を少し。

海野学校教育部主幹 来年設置することで、教員に関しては東京都の方との関係の中で担任が定数で配置されることになっております。

先ほどのスクールカウンセラーにつきましては、従来のスクールカウンセラー等がそのまま対応します。ですから、人について市の方でかかわる部分というのは、基本的にはないというふうに考えております。

小田原委員長 そのほか何かございませんか。教室だけで500万円もお金がかかるんですか。

海野学校教育部主幹 650万円。

小田原委員長 650万円。

海野学校教育部主幹 これは学校の施設の状況にもよるんですけども、大体多くが3教室を改修するような形になります。それで、間に間仕切りを入れて、職員室と、それからプレイルームと教室をつくっていくんですけども、大体2学級分くらい活用できるような形で工事をしていきますという、そのくらいの金額がこれまでのところかかっている状況です。

小田原委員長 そう。3教室は間仕切りなんかしなくても、3教室余っているようなところではないんですか。そういう工事をしなくてもつくれるという、そういう仕組みではない、学校はないのですか。

海野学校教育部主幹 現実的には3つ丸々空いているというところはほとんどないところが多くて、やはり改修していく必要があるというところです。

小田原委員長 ああそうですか。がらがらみたいな感じがするけれども、そうではないんですか。

海野学校教育部主幹 どの地域のどの学校にということも絡んでくるものですから、うまく全部がらがら空いているところがあればいいんですけども、現在、この二中と柵田中

についてはそういう形で改修……。

小田原委員長 梶田もそうだったっけ。

海野学校教育部長 はい。

小田原委員長 そうですか。特にいいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

小田原委員長 では、特にないようでございますのでお諮りいたします。第6号議案につきましては、ご提案のとおり決定するという事に御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

小田原委員長 では、異議ないものと認めます。

よって、第6号議案につきましては、そのように決定することにいたしました。

それでは、そのほかに何か報告する事項等ございますか。

石垣学校教育部長 特に今日はございません。

小田原委員長 委員の皆様の方で何かございませんか。

細野委員 社団法人の産学官連携組織のネットワーク多摩というのがございまして、これが第5回の体験型の環境教育プロジェクトというものを8月に開きました。昨年も八王子の教育委員会からとても協力をいただきまして、最も参加人数が多うございました。

ことは「食と環境」というテーマで行いますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。

ちょうど中学校の給食も始まりますし、食育というのは1つのキーワードでございますので、ぜひまたよろしくご協力いただきたいというふうに思います。

以上です。

小田原委員長 これ学年は三、四年生というふうに。

細野委員 そうですね。

小田原委員長 これは固定されているんですか。

細野委員 三、四年でいいと思います。

小田原委員長 はい。ということでございますので、これは委員の方からのご報告ということでございます。

そのほか特にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

小田原委員長 では、予定された案件は以上ということでございます。それでは、ここで

暫時休憩にいたします。

なお、休憩後は非公開となりますので、傍聴の方は御退出願います。再開を15分から再開いたします。

【午後2時12分休憩】